

令和3年度地域と市長のまちづくり懇談会 下地校区

開催回次	令和3年度第10回	開催月日	10月31日	開催校区	下地校区	開催場所	北部地区市民館
議題				市の回答			
<p>1 健康の道づくりについて</p> <p>下地校区では、健康維持の心得の基、朝夕の車の少ない時間帯に、農道等を利用したウォーキングを自ら設定し、心と体の健康を考えて、積極的に歩かれる方々が見られます。</p> <p>歩く事は、心肺機能・骨の老化防止・生活習慣病予防に効果があると思いますが、近年、車の量が多く道幅が狭いため、危険な思いをすることも少なくありません。</p> <p>校区自治会としても、環境対策も兼ねた、「歩ける道づくり」の取り組みとして、数年前から、豊川右岸の河川敷サイドの草刈り活動や、ウォーキングのための道の整備に取り組んでいます。</p> <p>昨年度は、豊川アダプト制度に参加致しRSB(リバーサイドボランティア)グループとして、道の草刈りを実施し、将来的には、8号緑地から、牛川の渡し船ルートに繋げる健康の道右岸ルート・左岸ルートとしたいと考えています。</p> <p>下地の地域性を活かし効果的な取り組みを実現する為に、行政の絶大なる支援協力をお願いします。</p>				<p>健康政策課</p> <p>とよはし健康の道は、主に公道にコースを設定し市内10か所に設けており、気軽にウォーキングが楽しめるコースとして市民に親しまれております。</p> <p>下地校区に、新たにとよはし健康の道を整備し、広く市民に活用を呼びかける為には、コースを安全に通行できる環境整備と、それを維持管理していく必要があります。市が道標を設置し管理していく他、定期的なコースの草刈りや安全確認等、校区住民の皆様方のご協力無しには、到底維持できるものではないと考えます。</p> <p>健康部では、健康の道の道標設置等のハード整備だけでなく、校区のウォーキングコースを紹介する、「豊橋いきいき健康マップ」の作成も支援しております。これは、校区の景色や見どころを紹介しながら、校区ごとに住民の皆様と一緒に作成するマップです。下地校区の地域性を活かした「豊橋いきいき健康マップ」作成をお手伝いし、ぜひ地元住民にご活用いただき、地域の皆様の健康づくりのサポートをしていきたいと考えます。</p>			